地域とコスモスシアターを結ぶ季刊誌

{ポーリエ}
POUR LIER

2023 秋号 VOL. 19

特集 若き才能結集　貝塚の伝承を次世代に
レビュー「水」～葛城、近木川そして茅渟の海へ～

特集 年の始めは演歌と落語のコラボで
神野美伽　笑福亭たま　新春！二人会

「POUR LIER」は、フランス語で“結ぶ”という意味。新しいコスモスシアターがもっとも大切に思う、地域との結びつきをお届けします。

貝塚市市制施行８０周年記念公演

若き才能結集
年の瀬を盛り上げる

レビュー「水」～葛城、近木川そして茅渟の海へ～

天樂
（和楽器ユニット＝小林みゆ、浅野聡太、Ｈｉｋａｒｕ）

杉山大祐
（津軽三味線）

山・川・海…清らかな水が護（まも）る街

貝塚市脇浜にある「高麗（たかおかみ）神社」。この神社は、市内を東西に流れる近木川の河口に鎮座していますが、実は、川の源である和泉葛城山の森にも、同じく麗の神が祀（まつ）られているといいます。

この２つの社（やしろ）を結ぶ川の流れが、古くからこの地に生きる人々の生命を支えていることに、コスモスシアターアートディレクターの西川修助氏は「私は西洋音楽の人間だから、チェコの作曲家スメタナの『我が祖国』から川を描いたモルダウを回想しました。貝塚にも川の流れを描いた曲が作れたらとずっと考えていたんです」と明かします。

貝塚市市制施行８０年と貝塚市民文化会館開館３０年の記念すべき年に、その念願が叶うことになりました。「地球温暖化の影響など、環境が憂慮される時代だからこそ、今回の公演で私たちを守り生かしてくれる水に意識を向けるきっかけになれば」

〝新組曲〟で描く貝塚ストーリー

公演の１部は「水」と「祈り」を焦点に、和楽器やダンスなど、各々のアーティストがパフォーマンスを

市民の声

興味がなかったのですが誘われて来て良かったです。とてもわかりやすく話して下さり楽しい時間を過ごさせていただきました！（6月3日「夏井いつき句会ライブ」来場、70代）

若き才能が結集、年の瀬の貝塚を盛り上げる！　貝塚市市制施行８０周年を記念して12月17日（日）、コスモスシアター大ホールでレビュー公演「水」～葛城、近木川（こぎがわ）そして茅渟（ちぬ）の海へ～が開催されます。貝塚市の魅力を多くの人に伝えるため、さらに地元の古くからの伝承を次世代に引き継ぐため、そして、たくさんの観客と楽しく盛り上がるため―。和楽器演奏、ダンス、照明…さまざまなジャンルで活躍する若きアーティスト総勢70人がコラボレーション、圧倒的なパフォーマンスを披露します。コスモスシアターオリジナルの新感覚のステージを全身で体感しよう。

平野透山
（尺八）

BON
（ダンサー・コレオグラファー）

くめだんす
（大阪府立久米田高等学校ダンス部）

披露します。２部では、「高鼻神社」にまつわる伝説を主題に、この日のために特別制作したコスモスシアターオリジナルの楽曲とダンスを織り交ぜた新組曲を、計70人を超える出演者のコラボレーションで表現します。

楽曲は、昨年にコスモスシアターで迫力の演奏を披露した和楽器ユニット「天樂」の浅野聡太氏が中心となり制作。浅野氏は実際に和泉葛城山を訪れ、ブナ林など豊かな自然からイメージを広げた力作です。今回の出演者の多くが、これまでコスモスシアターで公演したことのあるアーティスト。導入部では貝塚の民話にまつわる語りも披露されます。

全世代が楽しめるステージに

「貝塚の伝説」というと、堅苦しいイメージを持たれそうですが、ステージは子供も楽しめる全世代対応型。新型コロナウイルス感染症が５類に移行してから初めての年の瀬、新時代を彩る若き才能が貝塚の伝説を継承しながら、新しい「伝説」を作り上げるステージになりそうです。

公演の詳しい情報は5ページ

市民の声

お二人の対談は良いお話でした。昔の福笑さんの事は色々ときいてましたが、芸人さんやなあと思っていました。いつまでも舞台に上がって下さい。（7月8日「笑福亭たま独演会」来場、70代）

連載 日本の●心 | 人形浄瑠璃文楽

新作を作る力

人形浄瑠璃文楽座 人形遣い
三世 桐竹勘十郎

今回は「新作」のお話しをさせていただきます。人形浄瑠璃が現在のような形になったのは１８世紀、江戸時代の中頃で、これまで数多くの作品が生まれております。勿論、明治時代になっても作品は作られましたが、この時代から後に作られた物を我々は「新作」と呼んでおります。明治も初期の作品になると１５０年程経っていますので、「古典」と呼んでも良い…とは思うのですが、一応江戸時代とそれ以降の作品とで分けています。

さて、その新作の浄瑠璃はどのような演目だったのでしょう。明治の名作として名高い「壷坂観音霊験記」などは、古典作品と同様の作りで、現在も人気の高い作品です。しかし、浄瑠璃専門の作者が段々といなくなり、大正、昭和と時代が移ると、劇作家や小説家に依頼して新しい作品が誕生しました。木下順二作「瓜子姫とあまんじゃく」「赤い陣羽織」や織田作之助作「夫婦善哉」、井上ひさし作「金壷親父恋達引」などで、他にも、三島由紀夫、水上勉、有吉佐和子…などの作品があります。また、昭和３０年代には、「ハムレット」や「下田しぐれ」「お蝶夫人」など、外国人の人形が登場する作品も上演されました。これらの外国人役に使う首は新しく作る事となり、人形師の大江巳之助師が色々と工夫、研究され、素晴らしい首が出来上りました。しかし、新作は再演される事が少ない物が多く、首や衣裳は次の出番を待ちながら倉庫で眠っているのです。

人形は舞台で動く事により、活き活きとした表情になるので、なるべくお客様の前に出してやりたいと思い、私は自分で衣裳を作り、「ハムレット」「北風と太陽」「走れメロス」…などをテレビの番組や劇場でやらせていただきました。いずれも、素晴らしい外国人の首があったからこそ出来た演目です。これからも機会があれば、倉庫で眠っている首を起こして、また様々な舞台に登場させてみたいと思います。

私も自分で新作を４作書いて、幼稚園や小学校、各地で上演して来ました。一つの新作を作るには、先ず本を書き、その文章に曲をつけます。同時に首や衣裳を決め、大道具、照明、人形の出入りなど全体の構成を考えます。こういう作業が常に出来るようにしておかないと新作は作れなくなります。今に残る古典の名作も初演当時は皆新作…これからも新しい作品を作る力をつけながら、日々の舞台をつとめたいと思います。

三世　桐竹勘十郎　略歴
きりたけ・かんじゅうろう　昭和28年3月、大阪生まれ。42年、三世吉田簑助に師事、吉田簑太郎を名乗る。平成15年4月、父の名跡を継いで三世桐竹勘十郎を襲名。芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章、日本芸術院賞など。重要無形文化財保持者（人間国宝）。

市民の声

見ていて楽しく、ダンスってすごいなと思った。楽しく盛り上がれた。自分もこのように人を楽しませることができたらいいなと思った。（8月6日「DANCE FESTIVAL vol.7」来場、40代）

スター★は君だ！公開オーディション

入賞者決定

Kaizuka's Got Talent

コスモスシアターで7月9日、貝塚から新たなエンタテイメントを発信しようと、未知の才能を発掘する「スター★は君だ！公開オーディション」が開催されました。お笑い・歌・ダンスからバンド演奏など、スターになりたい！という熱意と「貝塚愛」を持ったみなさんが多数エントリー、舞台は熱気に包まれました。

花車（ダンス）

Marilou（歌）

田中咲希（歌）

審査員特別賞　ジブンイロ（バンド）
おばちゃまツインズ（ピンクレディーを踊る）
天神亭 美笑（落語）

10月15日（日）　中ホール

「スター★は君だ!スペシャルライブ」

開　演　14：00

年の始めは演歌と落語のコラボで

神野美伽　笑福亭たま　新春！二人会

演歌歌手の神野美伽さんと落語家の笑福亭たまさん、貝塚出身の2人が1月13日（土）、コスモスシアター大ホールで共演します。新春を飾るステージでの2人のコラボをお見逃しなく！

神野美伽　この度は貝塚市市制80周年、コスモスシアター開館30周年おめでとうございます。わたくし、神野美伽はデビュー40周年の記念の年でございます！　今回は笑福亭たまさんと観光大使の二人そろって帰省公演をさせて頂きます。たまさんは大笑いを、わたくし神野は皆様の心に残る歌をお届けしたいと思っております。年明け早々に地元で公演できる幸せ者の私達！　笑門来福＆唱門来福の良い年のスタートはコスモスシアターで！

笑福亭たま　この度、貝塚が生んだ偉大な演歌歌手・神野美伽さんと二人会をさせて頂きます(!)。「二人会」というのは演芸の言い方で、歌謡界ではあまり使わないと思います。歌謡界では「ふたりのビッグショー」とかですが、私が「ビッグなのか？」という問題が出てきますので、こういうタイトルになったようです(笑)。神野美伽さんは「作曲家・市川昭介門下」だそうです。「音楽の世界でも師弟関係てあるんや？」と不思議に思いました。演歌の師弟関係や業界の話もトークでお聞きします。落語と演歌、コラボならではのイベントです！　ちなみに笑福亭の重鎮・鶴光師匠のギャグは「演歌」ではなく、「ええか～、ええのんか～」です。お間違えの無いように…。

市民の声

子ども達が発表できる場を与えて下さりありがとうございます。今後もこの公演が続くよう祈っています！
（8月6日「DANCE FESTIVAL vol.7」来場、40代）

10月19日(木)

コスモスロビーコンサート
大ホールホワイエ

「AFTERNOON JAZZ LIVE」

開　演　13:00
自由席　無料
出　演　髙井 令子（歌）
安次嶺 悟（ピアノ）

マルシェCOSMOS
中ホールホワイエほか

10:00〜15:00
ハンドメイド作品の販売ワークショップを開催。キッチンカーもやってきます。詳細は二次元コードまたはホームページをご覧ください。

11月5日(日)　中ホール

第29回 コスモス高校演劇フェスティバル

観覧自由

開　演　9:30（予定）

11月25日(土)　中ホール

東西若手落語家フェスティバル

開　演　14:00
指定席　一　般 2,500円（当日3,000円）
会　員 2,300円（当日3,000円）
U 30　1,000円（当日1,500円）
発売中
主　催　えひめ福笑会
※未就学児入場不可

12月16日(土)　中ホール

なみはや講談フェスティバル2023全国ツアー

開　演　14:00
指定席　一　般 2,500円（当日3,000円）
会　員 2,300円（当日3,000円）
U 30　1,000円（当日1,500円）
発売中
主　催　一般社団法人なみはや講談協会
※未就学児入場不可

12月17日(日)　大ホール

貝塚市市制施行80周年記念公演 レビュー「水」〜葛城、近木川そして茅渟の海へ〜

開　演　14:00
指定席　一　般 2,500円／会　員 2,000円／U 18　500円
発売日　一　般 10月14日（土）／会　員 9月30日（土）
※当日500円増

1部　**和楽器とダンスによる「祈り」**
2部　**組曲「八大竜王伝説」**

出　演　和楽器ユニット天樂
杉山 大祐（津軽三味線）
平野 透山（尺八）
BON（ダンサー・コレオグラファー）
くめだんす（大阪府立久米田高等学校ダンス部）
語り：なな
※4歳未満入場不可

天樂　杉山 大祐

平野 透山　BON　くめだんす

本紙に記載のデータは2023年9月現在のものです。都合により内容が変更になる場合がございます。
最新の情報は随時、公式ホームページ、SNSにてご案内申し上げます。

1月13日(土) 大ホール

貝塚市市制施行80周年記念公演

神野美伽　笑福亭たま　新春!二人会

開　演　14：00
指定席　一　般 S席 6,000円／A席 5,000円／B席 4,000円
　　会　員 S席 5,500円／A席 4,500円／B席 3,500円
発売日　一　般 10月21日（土）／会　員 10月14日（土）
共　催　貝塚市
※当日500円増　未就学児入場不可
市民割引 市民割引きあり

撮影：北澤壯太

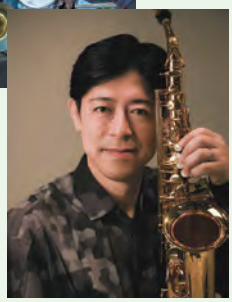
1月27日(土)

コスモス吹奏楽カーニバル2024

1部　**泉州地域の中学・高校ブラスバンドによる演奏会** 中ホール
開　演　9：45
自由席　無料

2部　**BLACK BOTTOM BRASS BAND LIVE in貝塚** 大ホール
スペシャルゲスト　田中 靖人
開　演　14：30
指定席　一　般 2,000円／会　員 1,800円／U 18　500円
発売日　一　般 10月21日（土）／会　員 10月14日（土）
※当日同額
※4歳以上有料
　4歳未満は大人1名につき1名膝上鑑賞可
※開演時間が変更になる場合があります

BLACK BOTTOM BRASS BAND



田中 靖人

2月24日(土) 中ホール

第65回 秋桜寄席

開　演　14:00
指定席　一　般 2,000円／会　員 1,500円
発売日　一　般 11月25日(土)／会　員 11月18日(土)
出　演　笑福亭 福笑　笑福亭 松枝　笑福亭 たま
　　笑福亭 喬介　桂 白鹿
※当日500円増　未就学児入場不可

笑福亭 松枝

笑福亭 福笑

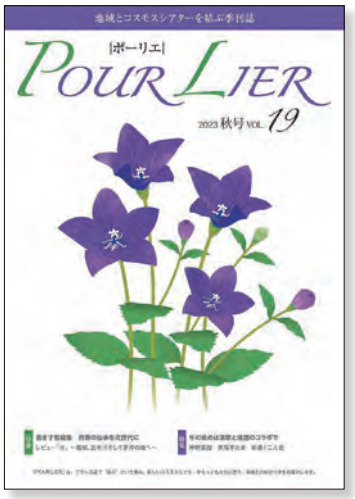
3月20日(水・祝) 中ホール

0歳から125歳まで楽しめる♪コンサート

タンバリン博士にきく、
教えてタンバリン!!
など楽しいコンサートです

開　演　14：00
指定席　一　般 2,000円／会　員 1,500円
　　U 18　500円
発売日　一　般 1月27日（土）／会　員 1月20日（土）
出　演　Reddy（レッディ）／タンバリン博士
　　Three Arrows Brass Trio
　　（スリーアローズブラストリオ）
※当日500円増
※4歳以上有料
　4歳未満は大人1名につき1名膝上鑑賞可

託児サービスあり(2週間前までに要予約)



ポーリエに込めた思い

「ポーリエ」(Pour Lier)はフランス語で"結ぶ"という意味。コスモスシアターの活動が人と人の"結びつき"を生み、その広がりがグループとなり、そして繋がり、というように有機的に動いていくその先にこそ心震わせる感動があると信じています。

VOL.19 10月4日 発行

発 行 元：貝塚市民文化会館
コスモスシアター
企画編集：産経編集センター
取材執筆：音野阿梨沙
デザイン：石水浩一

貸館利用のご案内

コスモスシアターでは本格的な舞台公演が可能な大ホール（約1200席）、クラシック公演や表彰式、演劇などに適した中ホール（約500席）、リハーサルやパーティーなどにも活用できる鏡張りの小ホール（仮設で約100席）、2部屋の会議室を貸し出ししています。全ての施設が12カ月前から（市内在住の方は13カ月前）利用申し込みが可能です。専門スタッフがご案内致しますので、初めての方もぜひお気軽にご相談ください。

中ホール

会議室 1

公式LINE開設

LINE 友だち募集中！

二次元コードもしくはID検索から友だち追加でお得なクーポンをGET！！

ID検索 @113yyzer

臨時技術員人件費改訂について

一般財団法人貝塚市文化振興事業団では、令和6年7月1日以降のコスモスシアターご利用時の臨時技術員人件費を改訂いたします。

詳細につきましては、お問い合わせください。

（電話番号**072-436-5031** ※9：00〜17：00 水曜・第2木曜休館）

市民の声

市民の声

市民の皆さまからコスモスシアターに寄せられた意見や提言、感想、要望などを紹介するコーナーです。

ホームページ
https://www.cosmostheater.or.jp

チケットカウンター **072-423-2442**

受付時間 窓口・電話とも 9：00 〜 17：00
休 館 日 毎週水曜、第２木曜（祝日の場合は翌平日）
※主催公演以外は、チケットの取り扱いを行っていない場合もございます。

オンラインチケット

コスモスシアター公式ホームページから「チケット購入方法」「オンラインチケットサービス」をご覧ください。

予約時にお近くのファミリーマート、またはセブン-イレブンでのお支払いや受け取りが選択できます。

ホームページで公演情報をチェック！

貝塚市民文化会館 コスモスシアター